

広島県立広島中学校 国語科 学習指導案

広島県立広島中学校 指導教諭 矢原豊祥

- 1 教科のテーマ 単元を貫く課題解決的な言語活動を導入した授業改善
- 2 日時 平成 26 年 10 月 15 日 (水) 第 3 時限 (10 : 50～11 : 40)
- 3 対象 中学校 第 2 学年 1 組 3 9 名 (男子 1 3 名 女子 2 6 名)
- 4 場所 中学校 第 2 学年 1 組 教室
- 5 単元名 小説「走れメロス」(太宰治) ～ スピンオフ作品を書いて交流しよう! ～
- 6 単元について

単元観	<p>本単元を通して付けたい力は、「B 書くこと」と「C 読むこと」の領域を関連させ、「描写の効果、登場人物の言動の意味などに注意して読み、スピンオフ作品を書くにあたり、登場人物の心情が効果的に伝わるように、ストーリーの展開や描写を工夫したりして書くことができる力」である。教材「走れメロス」を用い、主として学習指導要領国語科第 2 学年の「C 読むこと」の指導事項イと「B 書くこと」の指導事項ウ、オを関連させ、重点的に指導する。また、関連する〔伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項〕として、(1)イ(イ)を指導する。</p> <p>C 読むこと イ 文章全体と部分との関係、例示や描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てること。</p> <p>登場人物の心情の変化を読み取るうえで、「走れメロス」は、「メロス」の葛藤を乗り越えていく心情の変化が詳述されている。本教材における「メロス」の心情の変化を本文の記述をもとに読み取らせていく活動は分析的な読みを育成する上で重要な意義があり、スピンオフ作品を書く過程で参考となる。</p> <p>B 書くこと ウ 事実や事柄、意見や心情が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり、描写を工夫したりして書くこと。 オ 書いた文章を互いに読み合い、文章の構成や材料の活用の仕方などについて意見を述べたり助言をしたりして、自分の考えを広げること。</p> <p>また、「走れメロス」は、「メロス」「ディオニス」「セリヌンティウス」のやりとりを中心とした場面は、冒頭部と終末部の二場面しかない。「メロス」の葛藤や心情変化の過程は詳細に描かれている反面、「ディオニス」や「セリヌンティウス」の葛藤や心情変化の過程は描かれていない。そのため、登場人物の人物像をとらえる際、冒頭部と終末部の変化に着目させ、描かれていない部分をどのように描いていくかを考えるにふさわしい教材である。</p> <p>(1)イ(イ) 抽象的な概念を表す語句、類義語と多義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、語感を磨き語彙を豊かにすること。</p> <p>文章中では、「初夏、満天の星」「車軸を流すような大雨」等の情景描写、「清水」「濁流」等の象徴表現が散りばめられている。さらに、リズム感のあるきびきびとした言い回しや、突然出てくる内的独白や呼びかけ口調は、学習者を作品世界に引き込む上で、効果的な表現となっている。これらの中でも特に登場人物の心情の変化やものの見方に係る描写について、スピンオフ作品づくりに活かすことで、語感を磨かせたい。</p>
生徒観	<p>4 月に実施した全国の中高一貫教育校等を対象とする学力推移調査の結果によると、平均偏差値 58.0 と県内ではトップクラスの結果となっているが、下位層の生徒においては文章全体の構成や展開をとらえることや、文脈に即して語句の意味を理解する問題の読み取りがやや不十分である。</p> <p>生徒は、1 学年時に「少年の日の思い出」(ヘルマン・ヘッセ)、「トロッコ」(芥川龍之介)と文学作品の学習を通して、「語りの構造」や「視点」分析等の批評的な読みの学習経験を積み重ねている。そこでは、「何が語られているか」だけでなく「どのように書かれているか」を読み取ることが重要なポイントである。また、「書くこと」においては、9 月、身の回りのものになりきって吹きを書かせる作品づくりを行い、創造的な学習活動を楽しんだ。</p> <p>本教材の初読の感想によると、メロスの心情の変化に寄り添って主観的に読みを進める生徒と、メロスを客観的かつ批判的に捉えたり他の人物の心情の急変に疑問を感じたりしている生徒が混在している。また、語りの視点について触れている生徒も少数みられる。様々な読みのスタイルの存在は、批評的な読みの学習経験を積み重ねてきた効果の表れである。スピンオフ作品づくりに向けて、創造的な読みを促す基盤となる。</p>
指導観	<p>① 単元を貫く言語活動とその特徴 単元を貫く言語活動として「小説「走れメロス」を読み、内容や表現の仕方を参考にし、スピンオフ作品を書いて交流しよう!」(関連:第 2 学年・B 書くこと:「表現の仕方を工夫して、詩歌をつくったり物語などを書いたりすること。」、C 読むこと:言語活動例ア「詩歌や物語などを読み、内容や表現の仕方について感想を交流すること。)」という課題解決的な言語活動を設定する。生徒たちはスピンオフ作品を書いて交流会で読み合うという目的意識をもって、登場人物の心情を読み取ったり、比較したりする。</p> <p>② 指導について スピンオフづくりでは、メロス以外の人物に焦点をあて、冒頭と終末をつなぐ場面展開を、描写を工夫して書かせる。冒頭場面における人物像と終末場面における人物像を比較し、その変化を踏まえた場面展開について、四つの場面ごとのプロットを作成させる。そして、伝えたい事柄や人物の心情の変化がどのように推移し展開したのかが明確になるように、文章の構成を意識して書かせる。その際、冒頭部の「……。竹馬の友セリヌンティウスは、深夜、王城に召された。」と、終末部の「……。セリヌンティウスの縄は、ほどかれたのである。」に続くような条件を設定する。この条件によって、スピンオフ作品の枠組みを明確にさせ、すべての生徒をスピンオフ作品づくりに取り組ませたい。</p>

7 単元の目標

- 描写に注意して文章を読んだり、自分なりに想像を広げたり表現を工夫したりしながらスピンオフ作品を創作しようとする。【国語への関心・意欲・態度】
- 登場人物の心情が効果的に伝わるように、ストーリーの展開や描写を工夫したりして書き、展開や描写などについて感想を述べたり助言をしたりして、自分の考えを広げることができる。【B書くことーウ・オ】
- 描写の効果、登場人物の言動の意味などに注意して読むことができる。【C読むことーイ】
- 抽象的な概念を表す語句を取り上げて、それが表わす中身について考えたり、心情や行為を表す多様な語句を用いたりしながら作品を書くことができる。【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項-イ- (イ)】

8 単元の評価規準

国語への 関心・意欲・態度	書く能力	読む能力	言語についての 知識・理解・技能
① 描写に注意して文章を読んだり、自分なりに想像を広げたり表現を工夫したりしながらスピンオフ作品を創作しようとしている。	① 登場人物の心情が効果的に伝わるように、ストーリーの展開や描写を工夫したりして書いている。(ウ) ② 書いた作品を互いに読み合い、展開や描写などについて感想を述べたり助言をしたりして、自分の考えを広げている。(オ)	① 描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てている。(イ)	① 抽象的な概念を表す語句取り上げて、それが表わす中身について考えたり、心情や行為を表す多様な語句を用いながら作品を書いたりしている。(イ- (イ))

9 単元の指導計画（7時間）

次	時	学習内容	評 価				評価規準	評価方法
			関	書	読	言		
1	1	1 単元の学習活動と目標を確認し、見通しを立てる。 ○初読の感想や疑問点をまとめさせておく。 ○スピンオフ作品づくりに向けて、描写の効果、登場人物の言動の意味などをとらえ、ストーリーの展開や描写を工夫して書くことを確認し、見通しを立てる。 2 作品の舞台設定や文体の特徴に注意して全文を通読する。 ○時、場所、登場人物などの舞台設定を確認する。 3 「初夏、満天の星」「車軸を流すような大雨」等の情景描写、「清水」「濁流」等の象徴的な表現を取り上げ、その意味や効果を考える。	○				① 描写に注意して文章を読もうとしている。(関) ② ① 抽象的な概念を表す語句を取り上げて、それが表わす中身について考えている。(イ- (イ))	発言・記述の分析 記述の確認
	2	1 時間の経過に従って場面を分け、冒頭部の「メロス」「ディオニス(王)」「セリヌンティウス」の人物像を整理し、初読の感想と比較する。 問「冒頭部における『メロス』『ディオニス(王)』『セリヌンティウス』はどのような人物ですか？」 ○それぞれの描写を、共通点と相違点、肯定的なものと否定的なものに分けて整理する。 ○個人でまとめたものをグループで交流する。			◎		① 描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てている。(イ)	発言・記述の分析

3	<p>1 スピンオフ小説を書く条件を踏まえ、冒頭部の「メロス」「ディオニス（王）」「セリヌンティウス」の人物描写を整理し、冒頭部の人物像と比較する。 (本時3/7) 問「終末部における『メロス』『ディオニス（王）』『セリヌンティウス』はどのような人物ですか？」</p> <p>○スピンオフ作品を書く条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 冒頭場面と終末場面の間をつなぐスピンオフ作品とすること。 ・ デイオニス、セリヌンティウスのどちらかの視点で書くこと。 ・ 太宰治の文体の特徴を活かすこと。 			◎		① 描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てている。(イ)	発言・記述の分析
	<p>1 「メロス」の心情の移り変わりについて、メロスの視点で描かれている場面を中心に、メロスの葛藤や心情の変化についてまとめ、人間像を明らかにする。 問「冒頭部の『メロス』が終末部の『メロス』へと成長したのはどうしてですか？」</p> <p>○様々な葛藤を乗り越えてきたことに気付かせて整理する。 ○心情の変化を図式化し、グループで交流する。</p>			◎		① 描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てている。(イ)	発言・記述の分析、ワークシート
2	<p>1 スピンオフ作品を書くために、場面構成を考え、各場面のプロットを整理する。</p> <p>2 「ディオニス」「セリヌンティウス」のどちらの視点で書くか決める。冒頭場面における人物像と終末場面における人物像を比較し、その変化を踏まえた場面展開を、ワークシートを用いて創作する。</p> <p>3 場面構成を整理したら、作品の文体の特徴などを参考にし、スピンオフ作品を書く</p> <p>○一人称視点での語り、短い文 など ○メロスの心情の変化を踏まえ、葛藤の場面などを盛り込んだものとする。</p>			◎		① 登場人物の心情が効果的に伝わるように、ストーリーの展開や描写を工夫したりして書いている。(ウ)	発言・記述の分析、ワークシート
	<p>1 書いたスピンオフ作品を読み返し、表記や語句の用法、描写の仕方、場面のつながりなどに注意して、読みやすい作品に整える。</p> <p>2 単元の第1次で読み取った内容や表現の仕方、心情や行為を表す多様な語句をどのように活用しているのかなどについて整理する。</p>			◎		○ ① 自分なりに想像を広げたり表現を工夫したりしながらスピンオフ作品を創作しようとしている。 ① 心情や行為を表す多様な語句を用いながら作品を書いたりしている。(イ-イ)	記述の確認 ワークシート
3	<p>1 スピンオフ作品を互いに読み合い、展開や描写などについて感想を述べたり助言をしたりして交流する。 また、作品に対する感想や考えを根拠に基づいて交流する。</p> <p>2 単元目標に対し、自己評価を行い、成果と課題を振り返る。</p>			◎		② 書いた作品を互いに読み合い、展開や描写などについて感想を述べたり助言をしたりして、自分の考えを広げている。(オ)	発言・記述の分析、ワークシート

10 本時の展開（本時：第1次 3／7）

(1) 本時の目標

- 描写の効果，登場人物の言動の意味などを考え，内容の理解に役立てることができる。【読む能力】

(2) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項（◇） （◆「努力を要する」状況と判断した生徒への手立て）	評価規準〔観点〕 〔評価方法〕
導入	0 学習の構えをつくる。 1 本時の学習活動と目標を確認し，見通しを立てる。	◇学習の構えづくりのために，黙想させる。 ◇本時の学習内容と目標を説明する。	
	「走れメロス」のスピノフ作品づくりに向けて，登場人物の人物像をとらえよう。		
展開1	2 冒頭部における『メロス』『ディオニス（王）』『セリヌンティウス』の人物像について，前時の学習を振り返る。 3 スピノフ作品を書く条件を確認する。 ・冒頭場面と終末場面の間をつなぐスピノフ小説とすること ・ディオニス，セリヌンティウスのどちらかの視点で書くこと ・太宰治の文体の特徴を活かすこと 4 終末部における『メロス』『ディオニス（王）』『セリヌンティウス』の人物像について，読み取る。	◇ノートを用いて，『メロス』『ディオニス（王）』『セリヌンティウス』の人物像を振り返らせ，発表させる。 予想される生徒の反応 メロス 村の牧人・羊と遊んで暮らしている。 激怒・邪悪に対しては人一倍に敏感。 単純な男であった。短刀を持って王城へ入る。 ディオニス（王） 邪知暴虐・人を殺す（身近な人物も）人を信ずることができぬ。眉間のしわは刻み込まれたように深い暴君・孤独。疑うのが正当な心構え。人間はもともと私欲のかたまり。平和を望んでいる。 ※過去に何かがあったのか？ セリヌンティウス（石工） メロスの話に無言でうなずく。友。 発問1 「終末部における『メロス』『ディオニス（王）』『セリヌンティウス』はどのような人物ですか？」 予想される生徒の反応 メロス 正義感がある。人を信じている。恥ずかしがりや。裏切ろうと思ったことを正直に告白している。 ディオニス（王） 恥ずかしがりや。素直になっている。 都合がよい。人間味がある。 セリヌンティウス（石工） 正義感。人を信じている。 3日間で疑いの心を持ったが正直に告白している。	活用ポイント 前時に学習した「人物の言動等の描写を根拠に，人物像を捉える」思考方法を活用する。
展開2	5 終末部の「メロス」「ディオニス（王）」「セリヌンティウス」の人物像を整理し，冒頭部の人物像と比較する。	発問2 「冒頭部と終末部における『メロス』『ディオニス（王）』『セリヌンティウス』のそれぞれの共通点と相違点をまとめなさい。」 発問2に対し，期待される生徒の反応 メロス 自分勝手な面もあったが，大人の振る舞いをしている。 自分に対し，素直になっている。 ディオニス（王） 別人のように悪人から善人へと変化している。 セリヌンティウス（石工） 人を信じていると言っていたが，3日間で疑いの心を持ったが正直に告白している。	

	<p>6 冒頭部と終末部の間で、登場人物に大きな変化が起こった要因について想像する。</p> <p>①個人で想像したことを記述する。</p> <p>②グループで、想像したことについて発言しあう。</p> <p>③グループで話し合ったことを全体に紹介する。</p>	<p>発問3 「冒頭部と終末部の間で、『メロス』『ディオニス（王）』『セリヌンティウス』のそれぞれの大きな変化が起きています。それぞれに何があったのですか？作品中の登場人物等の言動の意味を踏まえ、何があったのか想像してみましょう。」</p> <p>発問3に対し、期待される生徒の反応</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物に関わる情報をもとに、冒頭と終末場面における人物像と照らし合わせながら、想像している。(A) ・冒頭と終末場面における人物像と照らし合わせながら、想像している。(B) </div> <p>◇机間指導で、個人、グループの状況を評価する。</p> <p>◆「メロス」の一人称の語りの場面と三人称の語りの場面に着目させ、客観的にストーリーを捉えさせる。</p>	<p>描写の効果、登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てている。【読む能力】(発言・記述の分析)</p>
<p>まとめ</p>	<p>7 本時を振り返り、次時につなげる。</p> <p>①学習目標に対し自己評価を行い、成果と課題を振り返る。</p> <p>②次時の学習内容を確認する。</p>	<p>◇本時の目標や、活動について振り返らせ、自己評価を記入させる。</p> <p>自己評価例</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・初読の感想のときに抱いていた登場人物「ディオニス」の悪役のイメージが、今日の学習を通して、「過去に何かあってこのようになったのか」と大きく変わってきた。 ・「作品」の構造を理解することで、登場人物のもの見方・考え方をとらえることができた。 </div> <p>◇本時の成果と課題を評価する。</p> <p>◇予習課題と次時の予告をする。</p>	

11 思考力・判断力・表現力等の育成ポイント（言語活動の充実の工夫）

「小説『走れメロス』を読み、内容や表現の仕方を参考にし、スピンオフ作品を書いて交流しよう！」という単元を貫く目標を設定し、そのために読解や交流の学習活動に取り組ませる。

12 グローバル人材の育成に関わるポイント

作品を多面的に捉え、他者とディスカッションを通して読み解き、読み取ったことを活用して創造的な読みを物語の創作の中で表現していく。個の読解や表現を他者と共有する活動を通し、作品の価値を考えさせたい。

13 参考文献

- 中学校学習指導要領解説 国語編 文部科学省 2008
- 評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料（中学校国語）国立教育政策研究所 教育課程センター 2011
- 小山清「授業技術（発問・板書）の研究—『走れメロス』—」国語科授業研究講座（全10巻） 2010
- 丹藤博文「教材失格—『走れメロス』（太宰治）—」（『文学教育の転回』）教育出版 2014
- 服部康喜「転調する意識と言葉」（『文学の力×教材の力 中学校編2年』）教育出版 2001
- 高木まさき「『走れメロス』、そのテーマとユーモアの二重構造」（『文学の力×教材の力 中学校編2年』）教育出版 2001
- 熊谷芳郎「『走れメロス』（太宰治）の授業実践史」（田中宏幸・坂口京子 [浜本純逸監著] 文学の授業づくりハンドブック第4巻）溪水社 2010
- 河野庸介「国語科授業にスリルとサスペンスを」教育出版 2010
- 黒田諭「スピンオフ作品を創作しよう—描写を工夫して書く—」（「単元構想表で授業を変える」明治図書 2011）
- 黒田諭「指導事項から構想する国語の授業」（月刊国語教育 10月号）東京法令出版 2010
- 矢原豊祥「中学校国語科における小説教材の学習指導の工夫」（広島中学校・広島高等学校 研究紀要「凌雲」）2013